



明石市立魚住東中学校 校長通信



2019年

9月19日

(木) 第6号

学校長 堂本学

第38回体育大会を終えて

9月14日(土)、すがすがしい秋空の下、第38回体育大会が行われました。「たくした想いを次へとつなげ 輝け栄光 燃えよ魂」のスローガンのとおり、生徒たちの「やる気」「気合」が伝わってくる素晴らしい体育大会になりました。

開会式では、二つのことをお願いしました。一つ目は、「何事にも一生懸命にやろう」です。何をするにも、一生懸命に全力でやれば、勝っても負けても、うれしい気持ちや悔しい気持ち、達成感など、きっと心に残ります。特に、行進や校歌斉唱など、特典の付かないものにも、一生懸命になっている姿は立派でした。

二つ目は、「楽しんでやる」「笑顔で演技をする」ということです。笑顔の演技を見ると、見ている側も楽しくなってきます。特に、笑顔で踊るダンスはとっても素敵でした。

全体を通して、生徒会役員や保健体育委員がリーダーとなり、生徒自身の手で作り上げた素晴らしい体育大会になったと思います。特に3年生が、すべての演技において良いお手本となり、最高学年としてのパワーを見せてくれました。



組み立て体操は、高さや難易度は求められませんが、キビキビとした「集団の美」を見せてくれました。

たくさんの保護者の皆様、地域の皆様、早朝よりご来校いただきありがとうございます。また、補導委員会の皆様、PTAの役員皆様、ご協力感謝いたします。お陰様で、「生徒が輝く」晴らしい体育大会になりました。今後とも、本校の教育活動に、ご支援・ご協力のほどよろしく願いいたします。